

令和6年度ふくしま若者Uターン促進プロジェクト事業業務委託  
実施業務委公募型プロポーザル

質問・回答

令和6年3月15日 福島県ふくしまぐらし推進課

質問事項	質問内容	回答
参加費の徴収について	【仕様書 P2(2) 都内での大規模交流イベントの開催 カ 参加費「参加者から一定の参加費を徴収する。金額は、 乙の提案により甲が決定する。】 上記について、こちらは参加費ありと設定しておりますが、 もう一方のクrostークは参加費無料で設定されているかと 存じます。こちらに関して、参加費を徴収する意図をご教示 いただけますと幸いです。 ・また、徴収した参加費は、事業費に充当できる認識でよろ しいでしょうか。 ・もしくは、参加費無料で設定としても構わないでしょうか？	本事業の目的を踏まえ、単なる交流イベントとならないよう参加費を徴収するものです。 徴収した参加費は、事業費に充当してください。
SNS等の運営管理について	・SNS等を活用した効果的な発信方法につきまして、イベント 集客を目的としたSNS 広告配信の意味で認識相違ござ いませぬでしょうか。また、発信するアカウントは弊社から のご提案で問題ございませんでしょうか。	SNS広告配信による発信を主に想定しています。広告配信の他に参加者募集に効果的な発信方法 があれば発信するアカウントも含めて提案してください。
参加者募集及びプロ モーションについて	・県内主要駅でのポスター掲出・チラシ配布の枚数にご希望 はございますでしょうか。 ・「ポスター及びチラシを活用した広報」に関しても印刷まで 実施する場合は、ご希望の枚数をご教示いただけますと幸 いす。また、発送時に複数宛先がある場合はその概算数 もご教示くださいませ。	事業内容の広範な周知と参加者数の確保に向け、効果的と考える枚数と宛先を提案してください。
参加費について	・気軽な参加を促すため、参加費を条件付きで無料とさせて いただくことは可能でしょうか。	本事業の目的を踏まえ、単なる交流イベントとならないよう一定の参加費を徴収してください。
コミュニティ形成につ いて	・スラック参加の確認のため、スラックに関わる福島県ご担 当者様の人数をご教示いただけま すでしょうか。	当該職員及び移住施策に係る県関係部局の職員20名程度を想定しています。
他イベントでのPRにつ いて	・甲にて都内又は県内で開催される他イベントへの参加・出 展によるPRを実施するとありますが、イベントの開催数と予 定内容はどのようになっていますか	PRを行うイベントについては、主に都内で行われる県内の魅力発信に関するイベントを想定していま す。回数等の詳細については、イベントの開催状況に合わせて決定します。 なお、現時点では5回程度を想定しています。
集客目標について	・集客目標200名程度とあるが集客割れの場合どうなるで しょうか ・集客目標40名程度とあるが集客割れの場合どうなるでし ょうか	想定する参加者数が確保できるように、具体的な集客計画を提案してください。
ニーズ調査について	・プロモーション時期(7~9月)と同時期とあるが、リサーチ の時期とプロモーションの時期は必ずしも一致するでしょうか ※リサーチ内容によってプロモーションの内容が変わる可能性 があるため ・想定標本数500人以上とありますが標本割れの場合どうな るのでしょうか	大規模交流イベントの参加者募集・プロモーション時期(7~9月)と同時期を想定しています。 また、想定する標本数を達成できるような効果的な実施方法を提案してください。
運営体制について	・コンソーシアム(共同企業体)体制での実施は可能でしょ うか ・再委託はどの範囲で可能でしょうか	・コンソーシアムについては、募集要領8(1)のとおりです。 ・業務の全部を一括して第三者に委任し、又は請け負わせることはできません。
チャットツールにつ いて	・チャットツールはスラック以外も使用可能でしょうか	・slackの使用を想定していますので、slackを基本に提案しつつ、他に効果的なツールがあれば合わ せて提案してください。